

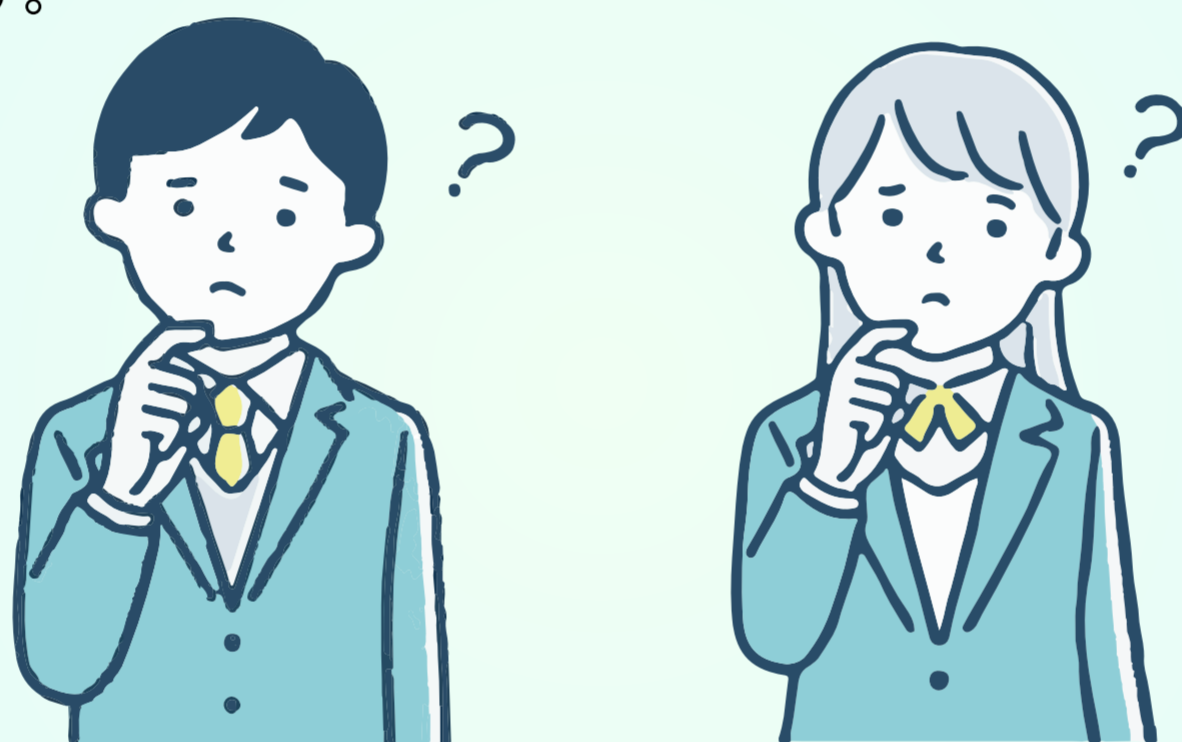
日本における消費者教育の発展と マイクロレベルでの実施

(ハイブリッド開催)



講師：ヴィンセント・レシュ (ハイデルベルク大学準教授)

日本では、グローバル化・デジタル化が進み、格差社会の拡大が問題になると同時に、教育における消費者のニーズも多様化しています。2022年4月1日から民法上の成年年齢が20歳から18歳に引き下げられました。成人になると、保護者の同意なしでの契約等が可能になり、これまで18歳、19歳に認められてきた未成年者取消権が認められなくなりました。本研究では、日本における消費者教育の発展、およびそのマイクロレベルでの実施と課題の抽出を行います。とりわけ、成年年齢引き下げに関する課題の多様化、そして、それに対処するNPO法人の支援を調査・分析します。



プログラム

講演・質疑応答

「ISAPプログラムの12年間をふりかえって」ユディット・アロカイ (ハイデルベルク大学教授)

日時：2023年3月29日(水) 15時30分～17時(予定)

会場：大阪大学豊中キャンパス 文法経本館2F大会議室

開催言語：日本語

ハイブリッド開催・事前登録はこちらから：<https://forms.gle/4f7RpDNjUhdpcA2w9>

事前登録締切予定日：2023年3月27日(月) 15時(日本時間)



大阪大学
グローバル日本学
教育研究拠点
Osaka University
Global Japanese Studies
Education and Research Incubator

主催：大阪大学文学部国際連携室・大阪大学グローバル日本学教育研究拠点

問い合わせ：inter@let.osaka-u.ac.jp (国際連携室) /

gjs@ml.office.osaka-u.ac.jp (グローバル日本学教育研究拠点事務局)